

日進月歩



38日間の夏休みも終わり、2学期が始まりました。充実した時間が過ごせたでしょうか？

さて、一年の中で最も長い2学期。合唱コンクールや持久走大会など、大きな学校行事もあり、楽しみにしている人も多いのではないかと思います。勉強に行事に部活動に、一つひとつ全力で臨んでほしいと思います。

まだ「夏休みモード」が抜けていない人もいるかもしれませんが、一日も早く生活習慣を整えましょう。

振り返りを次へ活かす！

前回の「日進月歩」で、夏休みを有意義に過ごすために、目標【Plan】を立てて計画的に生活しましょうという話をしました。実行できた【Do】かどうか、次のチェックリストで自己評価【Check】してみましょう。

- 「夏休みの記録」を活用して目標や計画を立て、達成することができた。
- 学校生活のリズムを崩さず生活できた。(起床・就寝時間、食事、運動など)
- 余裕をもって、課題を進めることができた。
- 学校からの課題+αの勉強ができた。(自主学習やスタサプなど)

どうでしたか？ 自由な時間がたっぷりあった夏休みですが、チェックがつけられた人は自分自身をコントロールして生活や学習ができたということだと思います。きっと自信をもってスムーズに2学期をスタートできたのではないのでしょうか。

逆に、チェックがつかなかった人は、どうでしょうか。例えば、学校が始まってから朝起きるのが辛いと感じたり、課題をため込んで慌てたり、さらに提出が遅れてしまったり、今になって何かしら大変な思いをいませんか？

今のみなさんの姿は過去のみなさんが取り組んできたことの結果です。また、これからみなさんがどうなっていくかは、今のみなさんの取り組み次第です。1学期や夏休みを振り返り、よくできた点はどんなことだったか、見直さなければいけない点は何なのかをしっかりと自己分析してみましょう。

さらに、振り返ったことを次の生活に活かして、改善に向けた行動【Action】をしてほしいと思います。

今が新しい自分になるチャンスです！ まずは一歩踏み出してみましょう。

そして、自分自身の力で、2学期の学校生活をよりよいものにしていきましょう。



家庭学習を充実させよう！

1学期に行った3年生の「全国学力・学習状況調査」の生徒質問紙と、生徒・保護者対象に行った「学校評価アンケート」の中に、家庭学習に関する項目がありました。その結果が、次の通りです。

〈3年「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙より〉

- 家で自分で計画を立てて勉強していますか。(学校の授業の予習や復習を含む)
 よくしている 13.3% ときどきしている 39.8% あまりしていない 38.6% 全くしていない 8.4%
- 学校の授業以外に、普段、一日当たりどれくらいの時間勉強していますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
 3時間以上 6.0% 2時間以上3時間未満 18.1% 1時間以上2時間未満 28.9%
 30分以上1時間未満 24.1% 30分未満 14.5% 全く 8.4%

〈「第1回 学校評価アンケート」より〉

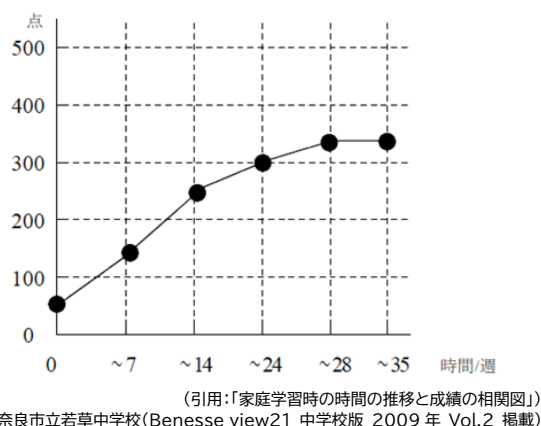
- あなたは1時間以上家庭学習(塾や習い事を含む)をしていますか。
 「とてもそう思う」・「そう思う」という回答を合わせると 63.5%

結果から分かるように、3年生では予習・復習など計画を立てて家庭学習を「よくしている」・「ときどきしている」という生徒を合わせて53.1%、授業以外の一日の学習時間が1時間以上の生徒も53%と、約半数でした。1・2年生も含めた学校評価では、1時間以上勉強している生徒が63.5%と少し割合が高くなりますが、それでも二中の目標「1時間以上勉強する生徒80%以上」にはとどきませんでした。

学校からは、適切な課題を・・・と考え、3年生は受験勉強を計画的にすすめられるように「新研究」、1・2年生は基礎学力定着のためセミナー学習が毎日宿題として出されています。また、各教科からの宿題もあります。これらにプラスして、授業の予習・復習などを行ったら、1時間はあつという間のはず。

ここで、改めて見直したいのが「学習の手引き」です。手引きには、「一日の学習時間を1時間半から2時間とし、それらを継続させること」とあります。理由として、こう書かれています。

一日2時間、つまり一週間で14時間勉強すると、まったく勉強していない人に比べて、テストの平均点が5教科で100~200点近く上がるといわれています。これは、ある一定時間数だけ勉強すると、家庭学習の効果が急激に表れることを意味しています。逆に、ある一定時間に達していなければ、効果は出にくいです。この時間は「効果を生む最低時間」と名付けられています。この「効果を生む最低時間」を基に、平日2時間、テスト前4時間を目標に学習をするとよいでしょう。



つまり、計画的・継続的な学びが大きな学習効果を生むということですね。新学期になるこの機会に、家庭学習の時間や学習内容を見直し、学力アップを目指しましょう！

